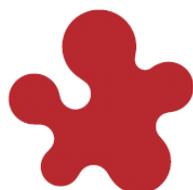


平成22年度

決算報告書

第3期事業年度



公立はこだて未来大学
FUTURE UNIVERSITY-HAKODATE

自 平成22年4月 1日

至 平成23年3月31日

公立大学法人 公立はこだて未来大学

平成22年度 決算報告書

公立大学法人 公立ほこだて未来大学

(単位：円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	1,480,742,000	1,407,649,237	△ 73,092,763	(注1)
自己収入	699,293,000	712,046,295	12,753,295	
授業料・入学料・入学検定料収入	660,506,000	665,980,450	5,474,450	(注2)
その他の収入	38,787,000	46,065,845	7,278,845	(注3)
受託研究等収入	130,105,000	134,826,565	4,721,565	(注4)
寄附金収入	10,000,000	37,115,840	27,115,840	(注5)
目的積立金取崩収入	20,000,000	68,565,515	48,565,515	(注6)
計	2,340,140,000	2,360,203,452	20,063,452	
支出				
業務費	2,228,433,000	2,129,596,982	△ 98,836,018	
教育研究経費	831,763,000	801,557,642	△ 30,205,358	(注7)
一般管理費	384,225,000	378,883,266	△ 5,341,734	(注8)
人件費	1,012,445,000	949,156,074	△ 63,288,926	(注9)
受託研究等経費	111,707,000	117,178,421	5,471,421	(注10)
計	2,340,140,000	2,246,775,403	△ 93,364,597	
収入－支出	0	113,428,049	113,428,049	

(注) 予算額は、年度計画の予算に計上した金額を円単位で記載しています。

なお、収入の決算額の計には、翌年度へ繰り越すべき財源が合わせて27,196,510円含まれています。

また、支出の差額の計のうち、合わせて26,696,510円を翌年度へ繰り越しました。

○予算額と決算額の差異の主な理由について

(注1) 目的積立金取崩収入の増により、運営費交付金が減となりました。

なお、当該収入決算額は受入額であり、前年度からの繰越額14,430,000円は含まれておりません。

また、翌年度への繰越分が8,780,000円含まれております。

(注2) 受験者の減に伴い入学検定料で949,000円の減となったものの、入学者の増に伴い授業料で788,050円の増、入学料で5,635,400円の増となりました。

(注3) 科学研究費補助金獲得額の増に伴い間接経費等が7,278,845円の増となりました。

- (注4) 共同研究収入および共同事業収入で 15,246,546円減となったものの、受託等研究収入および受託事業収入で
予定を上回り 19,968,111円の増となりました。
- なお、当該収入決算額は受入額であり、前年度からの繰越額 1,000,000円は含まれておりません。
- また、翌年度への繰越分が 3,503,510円含まれています。
- (注5) 奨学寄附金分で 13,420,840円の増、振興基金分で 13,095,000円の増、高度ICT人材育成成分等で 600,000円の増と
なりました。
- なお、当該収入決算額は受入額であり、前年度からの繰越額 8,611,037円は含まれておりません。
- また、翌年度への繰越分が 14,913,000円含まれております。
- (奨学寄附金分 14,313,000円、高度ICT人材育成成分等 600,000円)
- (注6) 教育研究の質の向上のため、目的積立金を 48,565,515円増額して取り崩しました。
- (注7) 科学技術理解増進事業経費等が 4,685,127円増になったものの、特別研究費等が 34,890,485円減となったことから、
合わせて 30,205,358円の減となりました。
- なお、前年度から繰り越された一般研究費 22,941,037円が含まれております。
- また、一般研究費で 23,093,000円、産学官連携経費で 100,000円を翌年度への繰り越しました。
- (注8) 大学生協関係設備整備費等が 11,764,695円増になったものの、校舎維持管理費等が 17,106,429円減と
なったことから、合わせて 5,341,734円の減となりました。
- (注9) 常勤教員の退職者の不補充等により減となりました。
- (注10) 主に(注4)に記載した理由により増となりました。
- なお、前年度から繰り越された受託等研究費 1,000,000円が含まれております。
- また、受託等研究費および共同研究費で 3,503,510円を翌年度へ繰り越しました。